



補正予算とは、年度当初に決まった予算を変更するものです。

# 平成22年度 一般会計補正予算

梨

エコ農業

エコ農業  
増額

エコ農業  
条件

誘致  
企業

保育所

問



〔竹口議員〕

1億8000万円（町から3000万円）の補助をする糖度センサー付き梨選果機は償却が7年。現在梨生産者は194戸だが、7年後は。

答

〔農林水産課長〕

農協プロジェクト計画によると生産者は平成24年時点で185戸。後継者対策は町・農協・生産者と検討を進める。

問



〔小原議員〕

大山エコ農業推進モデル事業、予算1000万円です。500万円の補正。何人分か。

答

〔農林水産課長〕

大山エコ農業の会は33人でスタートし、15人から申請があり計上。審査は9月末。

問



〔米本議員〕

エコ農業事業で、人数が増えた場合、増額するのか。また少量多品目の計画内容、出荷先は。

答

〔町長〕

今年度、今後の増額は考えていない。内容は、その都度、会で検討する。出荷先は、農協アスパル、恵みの里。周年出荷という目標がある。

問



〔鹿島議員〕

エコ農業への、力強い意志を聞きたい。ハウス導入に条件はあるか。

答

〔町長〕

新しい消費者ニーズに対する産品が求められている。農家1人ひとりの思いを大切に、そこから広げたい。勢いがつくよう、着実に事業を進めたい。

問



〔野口議員〕

大山町誘致企業等あんしん交付金400万円は、どういう基準で交付されるか。

答

〔観光商工課長〕

安心・信頼して本町に進出してもらうため、経済的負担の軽減をはかる制度。土地評価額が大幅に上昇した場合、その固定資産税を一定期間助成し、激変緩和の措置をとる。

問



〔岡田議員〕

保育所費、10園の施設備品の内容は。

答

〔教育長〕

ベビーカー・すべり台・三輪車・スケーター・おむつ交換台・ソフトつき・体操マットなど。県の子育て王国とっりのプラン策定にともなう、安心子ども基金で購入した。